

スクリーン1

- ◆ 鶴岡八幡宮 祈り  
上映時間 約9分10秒
- ◆ 鎌倉のころ 禅・武士道  
上映時間 約5分51秒
- ◆ 大銀杏  
上映時間 約1分34秒

禅の広がり と 天神信仰

- 9 庖丁正宗
- 10 束帯天神像
- 11 束帯天神像
- 12 紅梅社棟札

近代の黎明と鎌倉の発展

- 15 沃懸地籬菊螺鈿蒔絵手箱  
(復元) / 人間国宝・北村昭斎
- 16 池千鳥蒔絵文台

鎌倉文士とその活躍

- 18 軸 / 永井龍男
- 19 軸 / 太宰治
- 20 原稿「愛惜の想ひ」 / 里見弴
- 21 「人間」第二巻 第一号
- 22 雪洞・書 / 久米正雄
- 23 原稿「柿の秋」 / 大佛次郎

近世・幕末の鎌倉

- 13 舞楽面 胡飲酒
- 14 陵王面

鶴岡八幡宮境内の出土品

- 17 水晶製五輪塔  
瀬戸灰釉鉢：初期瀬戸窯  
将棋駒

鶴岡八幡宮の風物詩

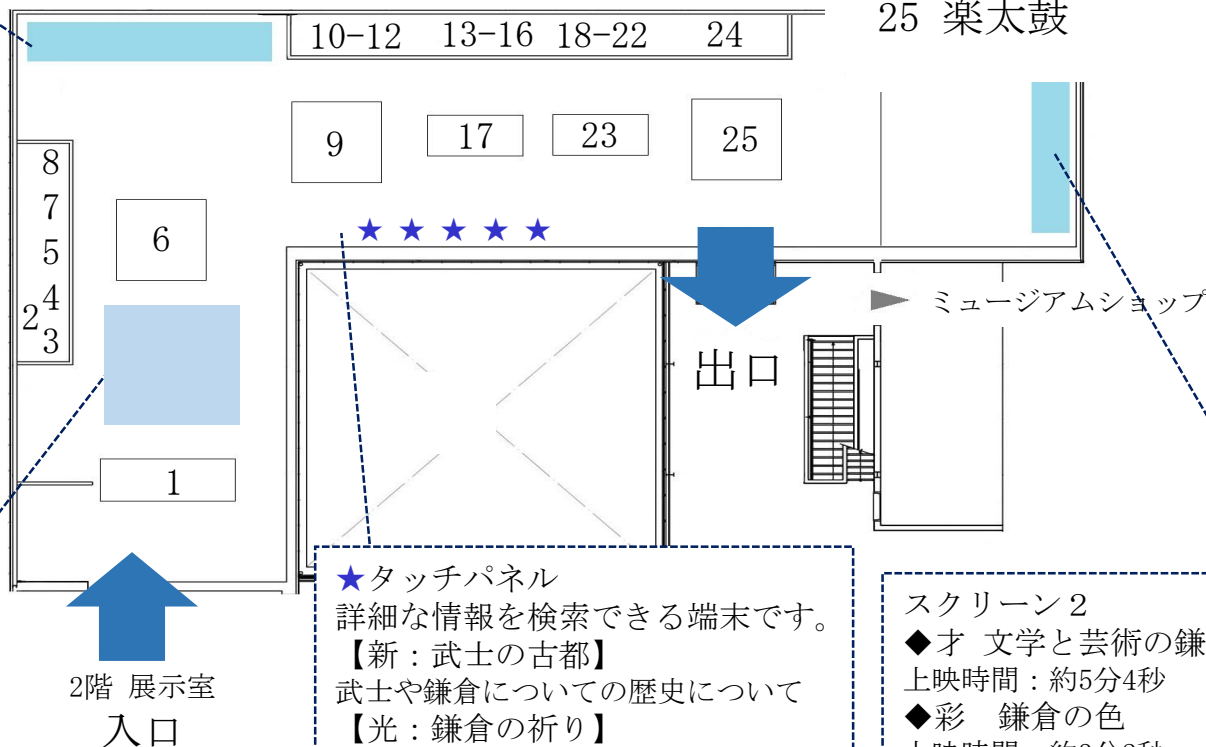
- 24 舞装束 宮人
- 25 楽太鼓

光 鎌倉の祈り

- 1 大太刀
- 2 源頼朝像 (複製)
- 3 美談武者八景 鶴岡暮雪
- 4 静御前鎌倉鶴ヶ岡ニ法楽ノ図
- 5 源頼朝袖判書状
- 6 赤糸威鎧 兜・大袖付 (複製)

鎌倉仏教と禅の歴史

- 7 県指定文化財 堆黒箱
- 8 青磁浮牡丹文大花瓶



★タッチパネル  
 詳細な情報を検索できる端末です。  
 【新：武士の古都】  
 武士や鎌倉についての歴史について  
 【光：鎌倉の祈り】  
 日本遺産 構成文化財の社寺について

スクリーン2  
 ◆才 文学と芸術の鎌倉  
 上映時間：約5分4秒  
 ◆彩 鎌倉の色  
 上映時間：約3分2秒

◆アニメーション  
 鶴岡八幡宮ができるまで  
 上映時間 約2分50秒

季節展示

会期：2019年9月7日（土）～12月29日（日）  
 ※9～12 荏柄天神社蔵 他全て鶴岡八幡宮蔵

# 御神楽

## 舞装束 宮人



### 剣鈴 けんすず

舞の際に巫女が手に持つ採物で剣に鈴がついているもの。柄の下には五色（ごしき）の布がついている。五色は神社でよくみられる色の組み合わせで、「木火土金水（もっかどごんすい）」を象徴している。剣は「三種の神器」を象徴する。

### 単 ひとえ

袴の下に着用する、腿までの丈の短い紅梅色の絹装束。平安時代、襟と袖部分にその色が見え、色の重なり合い「襲（かさね）」によって、意味や教養を示した。

### 花簪 はなかんざし

黄色と白の菊の花の華やかな簪。舞を舞う巫女の動きに合わせて、銀ピラと呼ばれる装飾がきらめくような作りとなっている。

### 裳 も

腰から下にまとう装束。白と深い青の色合いが美しい地に、季節の花や鳳凰などの文様がほどこされている。

### 小忌衣 おみごろも

古代から伝わるもので、重要な神事の際に使用される白色の上衣。青摺（あおずり）という染の技法で菊や鶴の文様が装飾されている。

### 袴 うちぎ

鮮やかな萌黄色の装束。小忌衣の下に着用し、白い生地、袴の萌黄色が淡く透けて見える。

## 八幡宮の風物詩

鶴岡八幡宮では、年間を通して様々なまつりを執り行っています。

主要なものだけを挙げるとしても50近いまつりがあり、それぞれ長い歴史と特徴をもっています。そうしたまつりは大祭・中祭・小祭に分けられており、大祭は、例祭・祈年祭・新嘗祭など、中祭は歳旦祭・元始祭・神嘗祭などで、小祭は大祭・中祭以外のまつりです。

## 御鎮座記念祭／12月16日

1191年、現在のように大臣山の中腹に本宮が鎮座しました。そのことを記念し、舞殿北庭で御神楽が奉奏されます。

## 大祓／12月31日

日々の罪穢を祓い清めるためのお祓いで、参列者は大祓詞を読み、心身の清浄を祈ります。

## 歳旦祭／1月1日

年の初めにあたり、八幡大神に対して新年の慶びを申し上げ、国の安寧を祈ります。

## 御判行事／1月1日から1月7日

御神印を額に押し当てて無病息災や厄除けなどを祈念します。

## 除魔神事／1月5日

「鬼」の文字が封じ込まれた直径156cmの大的を射ます。弓矢によって魔を退ける神事です。